

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の2第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成20年9月5日

**【事業年度】** 第76期（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）

**【会社名】** 東邦チタニウム株式会社

**【英訳名】** TOHO TITANIUM COMPANY, LIMITED.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 久留嶋 毅

**【本店の所在の場所】** 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目3番5号

**【電話番号】** 0467(82)2161(代)

**【事務連絡者氏名】** 社長室主席参事 松原 浩

**【最寄りの連絡場所】** 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目3番5号

**【電話番号】** 0467(82)2915

**【事務連絡者氏名】** 社長室主席参事 松原 浩

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月28日に提出いたしました第76期（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）の有価証券報告書の記載事項に一部訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

3 配当政策

6 コーポレート・ガバナンスの状況

3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

3【配当政策】

（訂正前）

当社は、利益配分に関しては、「業績を反映した株主還元」を基本に、企業基盤強化に向けた内部留保の必要性和安定配当の維持にも意を払いつつ決定することを方針としております。

株主への配当金は、連結当期純利益の20%程度を目安とし、設備投資、財務状況等を勘案して決定することとしております。

内部留保資金は、将来の成長と競争力強化のための設備投資等に充て、業績の向上と財務体質の強化を図ってまいります。

この方針の下、当期の株主配当金は、普通配当20円に、東証一部指定記念配当5円を加え、1株につき25円を予定しております。

なお、当社は中間配当を行うことができる旨を定めております。

（訂正後）

当社は、利益配分に関しては、「業績を反映した株主還元」を基本に、企業基盤強化に向けた内部留保の必要性和安定配当の維持にも意を払いつつ決定することを方針としております。

株主への配当金は、連結当期純利益の20%程度を目安とし、設備投資、財務状況等を勘案して決定することとしております。

内部留保資金は、将来の成長と競争力強化のための設備投資等に充て、業績の向上と財務体質の強化を図ってまいります。

この方針の下、当期の株主配当金は、普通配当20円に、東証一部指定記念配当5円を加え、1株につき25円を予定しております。

なお、当社は会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めており、当面、中間及び期末の年2回配当を行う予定です。

6【コーポレート・ガバナンスの状況】

（訂正前）

(1)～(5) 省略

(6) 記載なし

（訂正後）

(1)～(5) 省略

(6) 取締役及び監査役の責任免除

当社は、会社法第426条第1項の規定により、取締役会の決議をもって同法第423条第1項の行為に関する取締役（取締役であった者を含む。）及び監査役（監査役であった者を含む。）の責任を法令の定める限度において、その責任を免除することができる旨を定款に定めております。これは、取締役及び監査役がその期待される役割を十分に発揮できることを目的とするものであります。